



綿棒一筋！



綿棒にこだわりを持って「世の中にはないものを創り出す」という思いをもっておられる株式会社山洋様。外国人採用にも積極的で現在ベトナム人技能実習生が23名、うち女性が21名在籍！3年の実習期間がおわっても2年の延長を全員が希望するという。さらに働きたいという方はベトナム工場で採用するケースも。この話だけでもいかに山洋様が外国人にとって魅力のある企業かわかります。お話をお伺いするだけでもたくさんの学びがありました。

外国人を注意する時は要注意！

人前で怒ってしまうと辞めてしまう傾向にあります。プライドがあるので怒る場合は個別で理由をしっかり教えることが大事だそうです。理解したかは復唱してもらうことで確認ができるそうです。

定期的な勉強会で旅行先のアドバイス？

勉強会では日本語だけではなく、行っておくべき旅行先や歴史についての勉強も。希望者には登山に同行するなどされています。こういった外国人が喜ぶ勉強会が彼らの楽しみにもつながっているかもしれませんね。

週に1回の社宅訪問は社内ボランティアで！

社内ボランティアで社宅を訪問し食事状況や生活状況を確認することで従業員の状況把握ができます。夜に回ると各部屋から試食を頼まれることも。これもコミュニケーションが取れる方法のひとつですね！

動画マニュアルは目線カメラを採用！？

ベテラン社員がどこをみて作業しているかを目線カメラで撮影。危険な作業などの注意喚起になったり、今の作業でどこに注意すべきかなど動画にすることで外国人へのマニュアルになって一石二鳥とか！

今回の訪問では驚きがたくさんありました。日本人と外国人ということで考え方や文化や生活習慣も違います。定期訪問はやりすぎ？と感じるかもしれませんが逆に日本で単身で過ごす彼らにとって訪問してくれることで安心を得られ、コミュニケーションにもつながるんですね。家族のように接する、まさにお手本のようなです。実習が終わってベトナムに帰った方が日本へ来る際に会社へ連絡がはいるそうです。遊びに行ってもいいですか？と。こんなにうれしいことはないですよ。彼らにとって本当に居心地の良い場所。それが山洋さんなのでしょうね。素敵です。

驚き発見

